

岩手県高等学校文化連盟放送専門部

2025(令和 7)年度 第 2 回理事会

2025(令和 7)年 9 月 5 日(金) 15:00～17:00

岩手県立南昌みらい高等学校 第 2 会議室

次第

| | | | |
|--------|---|---------------------------------------------------|----|
| 開会 | | | |
| 専門部長挨拶 | | | |
| 自己紹介 | | | |
| 議長選出 | | | |
| 報告 | 1 | 2025(令和 7)年度前半の事業報告・大会結果 | 3 |
| 協議 | 1 | NHK 杯県大会決算報告 | 4 |
| | 2 | セミナーサポート事業③メディアコミュニケーションセミナー 開催要項(10月15日(水)開催) | 5 |
| | 3 | 新人大会開催要項(11月4日(火)・5日(水)開催) | 5 |
| | 4 | セミナーサポート事業④番組講習会開催要項(11月22日(土)開催) | 5 |
| | 5 | セミナーサポート事業⑤アナウンス朗読講習会 開催要項(12月20日(土)開催) | 5 |
| | 6 | 研修事業 | 5 |
| | 7 | その他 | 5 |
| 連絡 | 1 | 2025(令和 7)年度後半の事業日程 | 6 |
| | 2 | 高文連表彰 | 6 |
| | 3 | 2026(令和 8)年度以降の事業日程(予定) | 7 |
| | 4 | 2026(令和 8)年度以降の上位大会 | 9 |
| | 5 | その他 | 10 |
| 閉会 | | | |
| 資料 | | 2025(令和 7)年度大会結果 | 10 |
| | | 岩手県高等学校文化連盟放送専門部規約 | 10 |
| | | 2026(令和 8)年度以降の全国総文祭放送部門要項案 | 10 |

<https://www2.iwate-ed.jp/housou/2025/bod20250905.pdf>

2025(令和7)年度役員 (理事校 25校 出席者に下線)

| | | | |
|---------|----------------|---------------|---------------------------|
| 専門部長 | 岩手県立金ヶ崎高等学校長 | <u>三森 健</u> | |
| 副専門部長 | 岩手県立南昌みらい高等学校長 | 菊池 勝彦 | |
| 副専門部長 | 岩手県立盛岡工業高等学校長 | 菅原 基 | |
| 専門部代表理事 | 岩手県立南昌みらい高等学校 | <u>岡田 伸一郎</u> | (上位大会担当※) |
| 専門部理事 | | | |
| | 岩手県立盛岡第一高等学校 | <u>森 公崇</u> | 2030～31 年度事務局校 |
| | 岩手県立盛岡第二高等学校 | <u>菊地 達哉</u> | (上位大会担当※※) 2042～43 年度事務局校 |
| | 岩手県立盛岡第三高等学校 | <u>高橋 篤志</u> | (監事) 前事務局校 |
| | 岩手県立盛岡第四高等学校 | <u>金子 剛</u> | 2036～37 年度事務局校 |
| | 岩手県立盛岡北高等学校 | <u>久保井 秀樹</u> | 2034～35 年度事務局校 |
| | 岩手県立南昌みらい高等学校 | <u>葛西 達彦</u> | 事務局校 |
| | 岩手県立杜陵高等学校定時制 | 千田 修平 | |
| | 岩手県立杜陵高等学校通信制 | 曾我 範晃 | |
| | 岩手県立盛岡農業高等学校 | <u>鈴木 勇二</u> | (盛岡支部理事) |
| | 岩手県立盛岡工業高等学校 | <u>坂本 千尋</u> | (監事) 次期事務局校 |
| | 岩手県立盛岡商業高等学校 | <u>高橋 武</u> | 2028～29 年度事務局校 |
| | 岩手県立盛岡青松支援学校 | <u>盛合 淳子</u> | |
| | 盛岡市立高等学校 | <u>佐久山 要</u> | 2032～33 年度事務局校 |
| | 岩手中・高等学校 | <u>小笠原 健太</u> | 2038～39 年度事務局校 |
| | 盛岡白百合学園中学高等学校 | <u>成田 奈穂</u> | 2040～41 年度事務局校 |
| | 岩手県立花巻北高等学校 | <u>畠山 隆行</u> | (花巻支部理事) |
| | 岩手県立黒沢尻北高等学校 | <u>高橋 知己</u> | (北上支部理事) |
| | 岩手県立岩谷堂高等学校 | 山平 清人 | (奥州支部理事) |
| | 岩手県立一関第一高等学校 | <u>小澤 茂登子</u> | |
| | 岩手県立一関工業高等学校 | <u>小幡 直子</u> | (一関支部理事) |
| | 岩手県立大船渡高等学校 | <u>菊田 光哉</u> | (気仙支部理事) |
| | | | (釜石支部理事空席) |
| | 岩手県立宮古高等学校 | 遠藤 右 | (宮古支部理事) |
| | 岩手県立宮古商工高等学校 | <u>和山 真也</u> | |
| | 岩手県立久慈高等学校 | 佐藤 花保 | (久慈支部理事) |
| | 岩手県立福岡高等学校 | 関 亜砂子 | (山崎 治子) (二戸支部理事) |

(※ NHK 杯運営委員, 東北高文連放送部会理事)

(※※ NHK 杯運営部, 高文連全国放送専門部理事, 東北アナ朗事務局)

報告 1 2025(令和7)年度前半の事業報告・大会結果

| 月 | 日 | 曜 | 事業名 (太字は生徒参加の事業) | 会場 | 主催者 (太字は主催) |
|---|----------|--------|----------------------------------------------------------------------------|----------------------------------|-----------------|
| 4 | 14 | 月 | 県高文連第1回理事会 | サンセール盛岡 | 県高文連 |
| 4 | 18 | 金 | 理事総会・第1回理事会 | 南昌みらい高校 | 放送専門部 |
| 5 | 14 | 水 | 県高総文祭第1回実行委員会 | サンセール盛岡 | 県高文連 |
| 6 | 2 3 | 月 火 | 第48回岩手県高等学校総合文化祭放送部門大会兼 第72回NHK杯全国高校放送コンテスト岩手県大会 (12校・163名・120エントリー) | 県民会館 | 放送専門部・NHK |
| 6 | 21 | 土 | セミナーサポート事業①アナウンス朗読講習会 (6校・13名・13エントリー) | 県民会館 | 放送専門部 |
| 6 | 22 | 日 | 第25回東北高等学校アナウンス朗読コンテスト (10校・31名・19エントリー) | 県民会館 | 東北高文連 主管事業 |
| 7 | 10 12 | 木 土 | 第72回NHK杯全国高校放送コンテスト 番組部門準々決勝審査 | ウェブ上 | 全放連・NHK |
| 7 | 21 24 | 月 木 | 第72回NHK杯全国高校放送コンテスト (9校・47名・24エントリー) | オリンピックセンター(準決勝まで)・ NHKホール(決勝) | 全放連・NHK |
| 7 | 29 | 火 | 高文連全国放送専門部理事会 | 三木高校(香川県三木町) | 全国高文連 |
| 7 | 30 31 | 水 木 | 第49回全国高等学校総合文化祭(香川大会)放送部門 (5校・20名・9エントリー) | 三木町文化交流プラザ・ 三木高校(香川県三木町) | 全国高文連 |
| 8 | 5 | 火 | 短歌甲子園2025司会進行打合せ (3校・12名) | 盛岡市勤労福祉会館 | 盛岡支部協力事業 盛岡市 |
| 8 | 15 17 | 金 日 | 第20回全国高校生短歌大会司会 (3校・12名) | アイーナホール | 盛岡支部協力事業 盛岡市 |
| 9 | 5 | 金 | 第2回理事会 | 南昌みらい高校 | 放送専門部 |

おもな上位大会結果…放送専門部のウェブサイト参照

(1) 第72回 NHK 杯全国高校放送コンテスト 入賞 3

| | | | |
|------------|------------|----------|------|
| アナウンス部門 | 盛岡白百合学園(3) | 中本真央 | 入選 |
| アナウンス部門 | 盛岡第二(3) | 高橋穂乃花 | 入選 |
| 創作テレビドラマ部門 | 盛岡第一 | あのコロの演劇部 | 制作奨励 |

(2) 第48回全国高等学校総合文化祭放送部門 入賞 1

| | | | |
|--------------|------------|---------|-----------|
| 朗読部門 | 盛岡白百合学園(3) | 西島唯 | 優秀賞 |
| 朗読部門 | 盛岡第二(2) | 川井由葵 | (ブロック 2位) |
| 朗読部門 | 盛岡第一(2) | 藤堂ひかる | (ブロック 6位) |
| アナウンス部門 | 盛岡白百合学園(3) | 安孫子陽菜 | (ブロック 3位) |
| アナウンス部門 | 盛岡白百合学園(3) | 中本真央 | (ブロック 5位) |
| アナウンス部門 | 盛岡第一(3) | 大矢知宙 | (ブロック 6位) |
| オーディオメッセージ部門 | 盛岡白百合学園 | 私たちの街の音 | (ブロック 3位) |

今年度の高文連紀要「参加者の声」の原稿はNHK杯・全国総文祭ともに盛岡白百合学園高校に依頼します。

協議 1 NHK 杯県大会決算報告

1 収入の部

(単位: 円)

| 項目 | 予算額 | 決算額 | 予算残高 | 備考 |
|------------|---------|---------|---------|-----------------|
| 1 参加料 | 90,000 | 120,000 | 30,000 | 一般会計収C-01・被災地免除 |
| 2 県高総文祭部門費 | 40,000 | 40,000 | 0 | 一般会計収D-01 |
| 3 専門部補助 | 62,000 | 42,487 | -19,513 | 一般会計収D-04 |
| 4 強化費 | 0 | 0 | 0 | 一般会計収D-03 |
| 5 一般会計より | 18,000 | 0 | -18,000 | 一般会計収B |
| 合計 | 210,000 | 202,487 | -7,513 | |

2 支出の部

| 項目 | 予算額 | 決算額 | 予算残高 | 備考 |
|--------------|---------|---------|---------|------------------|
| A 報償費 | | | | |
| A-01 審査員謝金 | 20,000 | 0 | 20,000 | NHK以外の専門職無し |
| A-02 表彰費 | 45,000 | 42,990 | 2,010 | 楯(最優秀賞・優秀賞) |
| 報償費小計 | 65,000 | 42,990 | 22,010 | |
| B 旅費 | | | | |
| B-01 県大会関係 | 40,000 | 38,250 | 1,750 | 第1回理事会・県大会引率外 |
| B-02 上位大会関係 | 35,000 | 93,040 | -58,040 | 担当者会議・全国大会運営委員旅費 |
| 旅費小計 | 75,000 | 131,290 | -56,290 | |
| C 需用費 | | | | |
| C-01 食糧費 | 45,000 | 27,240 | 17,760 | 審査員・係 |
| C-02 資料費 | 5,000 | 0 | 5,000 | |
| 需用費小計 | 50,000 | 27,240 | 22,760 | |
| D 役務費 | 5,000 | 967 | 4,033 | 郵券・手数料 |
| E 予備費 | 15,000 | 0 | 15,000 | 上位大会被災校参加料 |
| 総計 | 210,000 | 202,487 | 7,513 | |

3 残高

$$\text{収入済額} - \text{支出済額} = 202,487 - 202,487 = 0$$

監査の結果、適正と認めます。

令和7年9月6日

監査

高橋 篤志

監査

坂本 千尋

- ・参加料の決算額は前年度決算額と比べて 15,000 円の増。
- ・被災校の参加料免除ならびに一般会計の学校登録料免除の該当は無かった。
- ・被災校の上位大会参加料補助の該当は無かった。
- ・支出決算額は前年度決算額と比べて 8,236 円の増。

協議 2 セミナーサポート事業③メディアコミュニケーションセミナー開催要項 (10月15日(水)開催)

(別紙 <https://www2.iwate-ed.jp/housou/2025/semi2025-3.pdf>)

協議 3 新人大会開催要項(11月4日(火)・5日(水)開催)

(別紙 <https://www2.iwate-ed.jp/housou/2025/shin2025.pdf>)

(9/18 東北理事会で東北大会の要項が確定してから正式の案内をします)

協議 4 セミナーサポート事業④ 番組講習会 開催要項

2025(令和7)年11月22日(土) 9:30~15:00 県民会館 東北大会番組代表対象

参加申込締切: 11月7日(金)正午

実施要項は新人大会後に関係各校に配付します。

感染症の流行状況などによっては、この行事を中止する場合があります。

協議 5 セミナーサポート事業⑤ アナウンス朗読講習会 開催要項

2025(令和7)年12月20日(土) 14:00~17:00 県民会館 東北大会アナ朗代表対象

参加申込締切: 12月5日(金)正午

実施要項は新人大会後に関係各校に配付します。

感染症の流行状況などによっては、この行事を中止する場合があります。

協議 6 研修事業

校内放送指導者講座(全放連主催)

2025(令和7)年12月26日(金)-27日(土) 東京 千代田放送会館

顧問対象の研修会。予算の執行状況をみながら、上位大会進出校の顧問の派遣、参加希望者の参加料補助などをおこないます。詳細については事務局に一任ください。また、この行事については盛岡市内からのリモート受講も予定しています。

他の都道府県の研修会等の行事も、放送専門部のメーリングリストで紹介します。

・長崎県の顧問研修会 2月中旬

予算の執行状況をみて、県外行事への生徒の派遣を新人大会終了後に検討します。詳細については事務局に一任ください。

・成田高校主催の研修会 3月

協議 7 その他 (なし)

連絡1 2025(令和7)年度後半の事業日程

| 月 | 日 | 曜 | 事業名 (太字は生徒参加の事業) | 会場 | 主催者 (太字は主催) |
|----|----------|--------|------------------------------------------------------|------------------------|------------------|
| 9 | 5 | 金 | 第2回理事会 | 南昌みらい高校 | 放送専門部 |
| 9 | 14 | 日 | セミナーサポート事業②放送講習会 | 県民会館 | 放送専門部 |
| 9 | 18 | 木 | 東北地区高等学校文化連盟放送部会理事会 | 大曲市民会館 | 東北高文連 |
| 10 | 3 | 金 | 第48回岩手県高等学校総合文化祭総合開会式 | 陸前高田市民文化会館 (高田高校主管) | 県高文連 (気仙支部主管) |
| 10 | 15 | 水 | セミナーサポート事業③メディアコミュニケーションセミナー | 県民会館 | 放送専門部 |
| 11 | 4 5 | 火 水 | 第48回岩手県高等学校総合文化祭放送部門大会兼 第43回岩手県高等学校放送新人大会 | 県民会館 | 放送専門部 |
| 11 | 10 | 月 | いわて教育の日のつどい 司会(盛岡白百合) | 県民会館 | 岩手県 (協力事業) |
| 11 | 13 | 木 | 第20回高校生交通安全テレビCMコンテスト | 都南文化会館 | 岩手県 (協力事業) |
| 11 | 22 | 土 | セミナーサポート事業④番組講習会 | 県民会館 | 放送専門部 |
| 12 | 20 | 土 | セミナーサポート事業⑤アナウンス朗読講習会 | 県民会館 | 放送専門部 |
| 12 | 26 27 | 金 土 | 校内放送指導者講座 | 千代田放送会館 | 全放連・NHK |
| 2 | 7 8 | 土 日 | 第29回東北高等学校放送コンテスト | 大曲市民会館 | 東北高文連 秋田県主管 |
| 2 | 13 | 金 | 第3回理事会・会計監査 | 南昌みらい高校 | 放送専門部 |
| 3 | 下旬 | | 番組講習会 (3/20(金・祝)-22(日)のうちの2日間) | (盛岡市) | 盛岡支部 |
| 3 | 下旬 | | NHK杯全国高校放送コンテスト担当者会議 | NHK放送センター(東京) | 全放連・NHK |

・9/14 放送講習会のゲスト講師は大阪府・相愛高校放送部・竹中泰子先生と生徒

連絡2 高文連表彰

次のとおり県高文連に推薦しました。表彰は県高総文祭開会式でおこなわれます。

連盟賞(生徒表彰)…2024(令和6)年9月1日～2025(令和7)年8月31日に全国大会(総文祭・NHK杯など)で優良賞(3位)以内に入賞した個人及び部(団体)。

・盛岡白百合学園高校(3) 西島唯 2025年度全国高総文祭朗読部門優秀賞

功労賞(教職員表彰)…2024(令和6)年4月1日～2025(令和7)年3月31日に退職した教職員で、専門部長、指導者として全国大会優良賞(3位)以内に入賞したもの、指導者として全国大会に10回以上出品・出演させた方。

・菊地達哉先生(盛岡第二高校で退職 1993年(岩泉高校田野畑校)以降、1995年全国高等学校放送コンクールテレビ制作ドラマ・ドキュメント部門最優秀賞など全国最高賞8回、優良賞以上16回、専門部代表理事2回・計3年)

・菊地芳子先生(沼宮内高校で退職 1995年(宮古水産高校)全国高等学校総合文化祭放送部門AP部門奨励賞(最高賞)など全国入賞多数)

連絡3 2026(令和8)年度以降の事業日程(予定)

(1) 2026(令和8)年度の日程 (第1回理事会で連絡済)

・日程原則により、次のとおり会場を仮予約済み。

| 月 | 日 | 曜 | 事業名 (太字は生徒参加の事業) | 会場 | 主催者 (太字は主催) |
|----|----------|--------|-----------------------------------------------------|----------------------------------|---------------------|
| 4 | 中旬 | | 理事総会・第1回理事会 | 盛岡工業高校 | 放送専門部 |
| 6 | 1 2 | 月 火 | 第49回岩手県高等学校総合文化祭放送部門大会兼 第73回NHK杯全国高校放送コンテスト岩手県大会 | 県民会館 | 放送専門部・NHK |
| 6 | 20 21 | 土 日 | セミナーサポート事業①アナウンス朗読講習会 第26回東北高等学校アナウンス朗読コンテスト | 県民会館 | 放送専門部 東北高文連・主管事業 |
| 7 | 上中旬 | | NHK杯全国高校放送コンテスト担当者会議 | NHK放送センター(東京) | 全放連・NHK |
| 7 | 20 23 | 月 木 | 第73回NHK杯全国高校放送コンテスト | オリンピックセンター(準決勝 まで)・NHKホール(決勝) | 全放連・NHK |
| 7 | 28 | 火 | 高文連全国放送専門部理事会 | 大曲市民会館 (秋田県大仙市) | 全国高文連 |
| 7 | 29 30 | 水 木 | 第50回全国高等学校総合文化祭(秋田大会)放送部門 | 大曲市民会館 (秋田県大仙市) | 全国高文連 |
| 9 | 中旬 | | 第2回理事会 | 盛岡工業高校 | 放送専門部 |
| 9 | 中・下旬 | | 東北地区高等学校文化連盟放送部会理事会 | 福島県 | 東北高文連 |
| 9 | 20 | 日 | セミナーサポート事業②放送講習会 | 県民会館 | 放送専門部 |
| 10 | 9 | 金 | 第49回岩手県高等学校総合文化祭総合開会式 | 県民会館 (盛岡北高校主管) | 県高文連 (盛岡支部主管) |
| 10 | 14 | 水 | セミナーサポート事業③メディアコミュニケーションセミナー | 県民会館 | 放送専門部 |
| 11 | 3 4 | 火 水 | 第49回岩手県高等学校総合文化祭放送部門大会兼 第44回岩手県高等学校放送新人大会 | 県民会館 | 放送専門部 |
| 11 | 21 | 土 | セミナーサポート事業④番組講習会 | 県民会館 | 放送専門部 |
| 12 | 19 | 土 | セミナーサポート事業⑤アナウンス朗読講習会 | 県民会館 | 放送専門部 |
| 12 | 下旬 | | 校内放送指導者講座 | (東京) | 全放連・NHK |
| 2 | 上旬 | | 第30回東北高等学校放送コンテスト | 福島県 | 東北高文連 福島県主管 |
| 2 | 中旬 | | 第3回理事会・会計監査 | 盛岡工業高校 | 放送専門部 |
| 3 | 下旬 | | 番組講習会 | (盛岡市) | 盛岡支部 |
| 3 | 下旬 | | NHK杯全国高校放送コンテスト担当者会議 | NHK放送センター(東京) | 全放連・NHK |

(2) 日程の原則と 2027(令和 9)年度会場予約の予定

- ・第 1 回理事会(理事総会)…4 月第 3 週の金曜日 (県高文連理事会後) 4/16 ?
- ・NHK 杯県大会(県民会館)
原則: 6 月第 2 週の月曜(準備・大会, 13:30-)・火曜(大会)…高総体後・考査前
候補日: 2027(令和 9)年 6 月 7 日(月)-8 日(火)
- ・アナウンス朗読講習会(県民会館)
原則: 東北アナ朗の前日
候補日: 2027(令和 9)年 6 月 19 日(土)
- ・第 2 回理事会…9 月上旬の金曜日 9/3 ?
- ・放送講習会(県民会館)
原則: 9 月 3 連休(この年は 9/18-20 の 3 連休)の初日(準備, 17:30-)・中日(行事)
…県外校招聘のため
候補日: 2027(令和 9)年 9 月 18 日(土, 準備)-19 日(日)
- ・メディアコミュニケーションセミナー(県民会館)
原則: 10 月体育の日の翌日(準備)・翌々日(行事)…高総文祭開会式(水沢工業高校主管)後
(開会式は県南地区, 10 月 8 日(金)? 15 日(金)?)
候補日: 2027(令和 9)年 10 月 12 日(火, 準備)-13 日(水)
- ・新人大会(県民会館)
原則: 11 月第 2 週, メディアコミュニケーションセミナーと曜日を一致(初日 13:30 準備・
大会, 翌日大会)…運動部の新人大会後・考査前
候補日: 2027(令和 9)年 11 月 2 日(火)-3 日(水)
- ・11 月番組講習会(県民会館)
原則: 11 月勤労感謝の日の前後…修学旅行前
候補日: 2027(令和 8)年 11 月 19 日(金, 準備)-20 日(土)
- ・12 月アナ朗講習会(県民会館)
原則: 12 月下旬の土日のいずれか
候補日: 2027(令和 9)年 12 月 18 日(土)・19 日(日)のいずれか
- ・第 3 回理事会…2 月第 3 週の金曜日(県高文連理事会後) 2/18 ?
- ・3 月番組講習会(盛岡支部主催事業)
原則: 終業式後の休日
候補日: 2027(令和 9)年 3 月 18 日(土)・19 日(日)・20 日(月・祝?)のいずれか

連絡 4 2026(令和 8)年度以降の上位大会

(1) 確定している日程等

ア NHK 杯全国高校放送コンテスト全国大会決勝の日

- ・2026 年 73 回大会 NHK ホール 7 月 23 日(木)…7/20(月)からの 4 日間
- ・2027 年 74 回大会 NHK ホール 7 月 30 日(金)…7/27(火)からの 4 日間
- ・2028 年 75 回大会以降未公表

イ 全国高等学校総合文化祭開催県

- ・2026 年 50 回大会 秋田県大仙市 大曲市民会館 7/29-30
<https://akita-soubun2026.pref.akita.lg.jp/>
- ・2027 年 51 回大会 石川県白山市 松任文化会館ピーノ・松任学習センタープララ 8/4-5
<https://www.pref.ishikawa.lg.jp/kyoiku/gakkou/zenkokusoubun.html>
- ・2028 年 52 回大会 山口県
- ・2029 年 53 回大会 千葉県
- ・2030 年 54 回大会 兵庫県
- ・2031 年 55 回大会 九州地区(大分・熊本・沖縄・福岡・宮崎・長崎・佐賀・鹿児島)
- ・2032 年 56 回大会 北海道東北地区(岩手・北海道・山形・青森・福島・宮城)

ウ 東北高等学校放送コンテスト開催県 秋田から時計回りを原則とする

- ・2026 年度 30 回大会 福島県 ローテーション変更
- ・2027 年度 31 回大会 山形県 ローテーション変更
- ・2028 年度 32 回大会 青森県
- ・2029 年度 33 回大会 岩手県
- ・2030 年度 34 回大会 宮城県
- ・2031 年度 35 回大会 岩手県 ローテーション変更?

(2) 2026(令和 8)年度 NHK 杯の朗読指定作品

https://hosokyoiku.jp/ncon_h/

- 1) 『夫婦善哉』 織田作之助(新潮文庫)
- 2) 『編めば編むほどわたしはわたしになっていった』 三國万里子(新潮文庫)
- 3) 『リーチ先生』 原田マハ(集英社文庫)
- 4) 『とんがりモミの木の郷 他五篇』 セアラ・オーン・ジュエット, 河島弘美 訳(岩波文庫)
- 5) 『源氏物語』より「夕顔」 紫式部(現代語訳不可, 出版社不問)

(3) NHK 杯全国大会関係で検討中の事項

- ・準々決勝の開催方法…今年度と同様, 番組部門についてはウェブ審査になる見込み
- ・準決勝・決勝の参加人数…今年度と同様, エントリーに応じた人数を指定する見込み

(4) 高文連全国放送専門部理事会報告

- ・2025(令和7)年度(香川大会)からの変更点
 - ・AMとVMのブロック分けを分離する
- ・保留となっている事項
 - ・審査規定の制定…NHK杯より細かい技術面のみの規定には反対, その方向で全体での検討を継続している
- ・岩手として提案を続けている事項
 - ・都道府県ごとにまとまったの発表

(5) 2026(令和8)年度・2027(令和9)年度全国総文祭放送部門の要項(別紙)

(6) 2026(令和8)年度全国総文祭(秋田大会)のブロック

- ・アナウンス ブロック H 岩手・神奈川・山梨・兵庫・徳島・愛媛
- ・朗読 ブロック B 岩手・福島・千葉・石川・広島・山口
- ・AM ブロック B 開催県(秋田)・岩手・東京・神奈川・静岡・新潟・富山・兵庫・鳥取・福岡・熊本・大分
- ・VM ブロック A 北海道・岩手・山形・福井・滋賀・大分

連絡5 その他

(1) 9/14(日)放送講習会について

- ・新潟県立新発田農業高校, 福島県立原町高校も参加

(2) NHK杯全国大会アナウンス・朗読CD販売について

- ・案内があり次第MLで周知

(3) 3月盛岡支部番組講習会について

- ・3/20-22のうちの2日間, 盛岡市内(会場未定)
- ・講師は井手広法先生
- ・プレ講座も開催したい

(4) 盛岡白百合学園の映画について

- ・岩手町, 宮古市でも上映した
- ・井手監督からのメッセージ

資料 2025(令和7)年度大会結果 (省略 放送専門部のサイト参照)

岩手県高等学校文化連盟放送専門部規約 (省略 第1回理事会資料参照)

2026(令和8)年度以降の全国総文祭放送部門要項案 (次ページ以降)

第 50 回全国高等学校総合文化祭
放送部門参加要項

1 目的

- (1) 全国の高校生が、作品の制作や発表を通して全国の仲間と交流を深める。
- (2) 作品や原稿の作成を通して、自らの郷土を新たな視点でもう一度見つめ直す。
- (3) 美しい日本語を、アナウンス・朗読・ナレーションで表現することにより、言葉による表現の素晴らしさを再認識する。

2 日時

令和 8 年 7 月 29 日 (水) 9 : 00 ~ 18 : 00 (予定)
7 月 30 日 (木) 9 : 00 ~ 17 : 00 (予定)

3 会場

| | |
|--------|--------------------------------------------------|
| 会場名 | 大曲市民会館・大曲交流センター |
| 所在地 | 〒014-0063 秋田県大仙市大曲日の出町2丁目6番50号 |
| 連絡先 | TEL 0187-63-8766 |
| HPアドレス | https://www.city.daisen.lg.jp/docs/2013110800215 |

4 参加資格

全国高等学校総合文化祭開催基準規程第10条に基づき、参加資格を有する者とします。

5 参加校推薦書

各都道府県の高等学校（芸術）文化連盟の指示に従ってください。

6 参加負担金

アナウンス・朗読部門は発表生徒 1 人につき1,000円、AM・VM 部門は 1 作品につき1,000円とします。なお、納入方法等については、令和 8 年 3 月に公表予定の「参加要領」等でお知らせします。

7 著作権等について

- (1) 参加校、出演者、出品者等は、著作権、肖像権、プライバシー等の権利者の許諾が必要な場合に責任をもって所定の手続きを行ってください。なお、万が一権利の侵害から生じるトラブルが発生した場合、本大会実行委員会は、一切の責任を負いません。
- (2) 発表等にかかる著作権隣接権は、全国高等学校文化連盟に帰属するものとします。
- (3) 本大会実行委員会は、参加者の肖像（演奏・演技・展示・発表・競技等を行っている様子や肖像、衣装、シナリオ、対戦表、作成物等）及び著作物、展示してあるものの写真や映像の全部又は一部を、記録集等の紙媒体の作成、DVD ディスクまたは Blu-ray ディスク等の映像記録媒体の作成、ウェブページ、SNS (X、Instagram など) 等への掲載、各種メディア（テレビ・新聞・雑誌・インターネットなど）及び全国高等学校総合文化祭後催展、地方公共団体等に提供し、活用することがありますので、あらかじめ御了承ください。

8 部門・出品基準、発表者及び出品数

| 部門 | 出品基準 | 発表者 出品数 |
|--------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|
| アナウンス部門 | (1) 郷土（所属する学校のある都道府県内）の話題を高校生に伝える内容の原稿を作成し、発表してください。 (2) 発表時間は、学校名・氏名を含めて 1 分30秒以内とします。 (3) デジタル静止画像は使用できません。 (4) 効果音やBGMは使用できません。 | 3 名 |
| 朗読部門 | (1) 郷土（所属する学校のある都道府県内）にゆかりのある作家の作品、または郷土を舞台とした作品の中から原文の一部を選び、原稿として発表してください。 (2) 発表時間は本文のみで 1 分45秒以内とします。 (3) 学校名・氏名・作者名および作品名は前方に投影し、読み上げはしません。 (4) デジタル静止画像は使用できません。 (5) 効果音やBGMは使用できません。 | 3 名 |
| オーディオメッセージ (AM) 部門 | (1) 郷土（所属する学校のある都道府県内）の話題を高校生に伝える内容の作品にしてください。 (2) ステレオ音声で構成された自校オリジナルの作品とします。 (3) 発表時間は 4 分以内とします。 (4) デジタル静止画像は使用できません。 (5) 作品の再生は、開催県（秋田県）が行います。 | 1 作品 |
| ビデオメッセージ (VM) 部門 | (1) 郷土（所属する学校のある都道府県内）の話題を高校生に伝える内容の作品にしてください。 (2) 自校オリジナルのビデオ作品とします。 (3) 発表時間は 4 分30秒以内とします。 (4) 作品の再生は、開催県（秋田県）が行います。 | 2 作品 |

※ 発表者・出品数は、開催県については、それぞれの部門について 2 倍まで可とします。

※ 氏名等を投影する際、表示が困難な文字は代替文字で表示しますことを、あらかじめ御了承願います。

9 規格

| 部門 | 出品基準 |
|--------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| アナウンス部門 | (1) 立ちマイク、座りマイクを選択できます。 (2) 台本の様式に関して指定はありません。 |
| 朗読部門 | (1) 立ちマイク、座りマイクを選択できます。 (2) 台本の様式に関して指定はありません。 |
| オーディオメッセージ (AM) 部門 | (1) ステレオ音声で収録してください。 (2) 作品は大会事務局が指定するWeb提出フォームへアップロードしてください。Web提出フォームへのアップロードができない場合は、作品を拡張子がmp3のデータ形式でCD-Rに保存し、提出してください。 (3) 作品を提出する際に大会事務局が指定する基準音声信号に音声レベルを合わせて提出するようお願いします（「提出物一覧」にて別途指示します）。 (4) 作品のバックアップは原則必要ありません。 |
| ビデオメッセージ (VM) 部門 | (1) 作品は大会事務局が指定するWeb提出フォームへアップロードしてください。Web提出フォームへのアップロードができない場合は、作品を拡張子がmp4のデータ形式（アスペクト比16：9、H.264コーデック、HD画質以下（解像度1080[1920×1080]以下））でDVD-RまたはCD-Rに保存し、提出してください。 (2) 作品本編の前後に大会事務局が指定するテストパターン等を録画してください（「提出物一覧」にて別途指示します）。 (3) 作品のバックアップは原則必要ありません。 |

10 留意事項

各部門とも、提出作品は他のコンクール等に参加していない作品とします。

11 発表順

- 香川大会の理事会において抽選を行い、開催県（秋田県）2＋都道府県46の合計48エントリーを、各部門6エントリーずつ8つのブロックに分けます。
- ブロック分けにおいて、運営上必要がある場合に限りブロックの変更を開催県が依頼することがあります。
- 抽選結果に基づき、ブロック内の発表順を都道府県に割り当てます。参加申し込みの際に都道府県放送専門部事務局で入力してください。

12 審査講評及び表彰

- 審査及び講評は、開催県（秋田県）で委嘱した審査員により行います。
- 優秀賞は、各ブロックで最も高い合計点の発表・作品に授与します。また特別賞は、部門の基準に照らして、表彰に値すると認められた発表・作品に授与します。
- アナウンス部門優秀賞8名、朗読部門優秀賞8名、オーディオメッセージ部門優秀賞4作品、ビデオメッセージ部門優秀賞8作品の中から、審査員の協議により、各部門の最上位に文部科学大臣賞、次に文化庁長官賞を授与します。
- 講評会及び表彰式は、閉会式に先立って行います。

13 大会日程

| 内容 | 日程 | 時間 | 会場 | |
|-------|--------------|-------------------|------------|------------|
| 部門大会 | 令和8年7月29日（水） | 開会式 | 9：00～（予定） | 大曲市民会館大ホール |
| | | 朗読 | 10：10～（予定） | 大曲市民会館小ホール |
| | | AM | 10：10～（予定） | 大曲市民会館大ホール |
| | | VM | 15：10～（予定） | 大曲市民会館大ホール |
| | 令和8年7月30日（木） | アナウンス | 9：00～（予定） | 大曲市民会館小ホール |
| | | VM | 9：00～（予定） | 大曲市民会館大ホール |
| | | 閉会式 | 16：30～（予定） | 大曲市民会館大ホール |
| 生徒交流会 | 令和8年7月30日（木） | 15：45 ～ 16：10（予定） | 大曲市民会館大ホール | |

14 関係会議

| 名称 | 日程 | 時間 | 会場 |
|-------|--------------|---------------|------------|
| 常任理事会 | 事前開催（オンライン） | | （オンライン） |
| 次年度抽選 | 令和8年7月28日（火） | 14：00 ～ 14：30 | 大曲交流センター講堂 |
| 理事会 | （予定） | 14：30 ～ 16：00 | |

※ 常任理事会は、7月中旬にオンラインで行います。（期日未定）

15 作品の提出

都道府県単位で一括して送付してください。

16 その他

詳細については、令和8年3月に公表予定の「参加要領」等でお知らせします。

17 問合せ先

| | 放送部門委員会事務局 | 実行委員会事務局 |
|-----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------|
| 所在地 | 〒015-8543 由利本荘市川口字愛宕山1-1 | 〒010-0951 秋田市山王四丁目1-2 |
| 名称 | 秋田県立由利高等学校内 第50回全国高等学校総合文化祭 放送部門代表委員 工藤 卓哉 | 秋田県教育庁高校教育課 全国高等学校総合文化祭推進室内 第50回全国高等学校総合文化祭 秋田県実行委員会事務局 |
| 連絡先 | TEL 0184-22-3219 FAX 0184-22-3220 E-mail housou@e-akita.ed.jp | TEL 018-860-1433 E-mail: kousoubun2026@pref.akita.lg.jp |
| その他 | 大会公式ホームページに情報を掲載しますので、定期的に確認してください。 https://akita-soubun2026.pref.akita.lg.jp/ | |

第 51 回全国高等学校総合文化祭
放送部門参加要項

1 目的

- (1) 全国の高校生が、作品の制作や発表を通して全国の仲間と交流を深める。
- (2) 作品や原稿の作成を通して、自らの郷土を新たな視点でもう一度見つめ直す。
- (3) 美しい日本語を、アナウンス・朗読・ナレーションで表現することにより、言葉による表現の素晴らしさを再認識する。

2 日時

令和 9 年 8 月 4 日 (水) 9:00 ~ 18:00 (予定)
8 月 5 日 (木) 9:00 ~ 17:00 (予定)

3 会場

| | |
|--------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 会場名 | ①白山市松任文化会館ビーノ ②白山市松任学習センタープララ |
| 所在地 | ①〒924-0872 白山市古城町2 ②〒924-0872 白山市古城町305 |
| 連絡先 | ①TEL 076-276-5611 ②TEL 076-274-5411 |
| HPアドレス | ① https://culture.city-hakusan.com/matto_culture_hall/ ② https://culture.city-hakusan.com/matto_learning_center/ |

4 参加資格

全国高等学校総合文化祭開催基準規程第10条に基づき、参加資格を有する者とします。

5 参加校推薦書

各都道府県の高等学校（芸術）文化連盟の指示に従ってください。

6 参加負担金

アナウンス・朗読部門は発表生徒 1 人につき 1,000 円、AM・VM 部門は 1 作品につき 1,000 円とします。なお、納入方法等については、令和 9 年 3 月に公表予定の「参加要領」等でお知らせします。

7 著作権等について

- (1) 参加校、出演者、出品者等は、著作権、肖像権、プライバシー等の権利者の許諾が必要な場合に責任をもって所定の手続きを行ってください。なお、万が一権利の侵害から生じるトラブルが発生した場合、本大会実行委員会は、一切の責任を負いません。
- (2) 発表等にかかる著作権隣接権は、全国高等学校文化連盟に帰属するものとします。
- (3) 本大会実行委員会は、参加者の肖像（演奏・演技・展示・発表・競技等を行っている様子や肖像、衣装、シナリオ、対戦表、作成物等）及び著作物、展示してあるものの写真や映像の全部又は一部を、記録集等の紙媒体の作成、DVD ディスクまたは Blu-ray ディスク等の映像記録媒体の作成、ウェブページ、SNS (X、Instagram など) 等への掲載、各種メディア（テレビ・新聞・雑誌・インターネットなど）及び全国高等学校総合文化祭後催県、地方公共団体等に提供し、活用することがありますので、あらかじめ御了承ください。

8 部門・出品基準、発表者及び出品数

| 部門 | 出品基準 | 発表者 出品数 |
|--------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|
| アナウンス部門 | (1) 郷土（所属する学校のある都道府県内）の話題を高校生に伝える内容の原稿を作成し、発表してください。 (2) 発表時間は、学校名・氏名を含めて 1 分30秒以内とします。 (3) デジタル静止画像は使用できません。 (4) 効果音やBGMは使用できません。 | 3 名 |
| 朗読部門 | (1) 郷土（所属する学校のある都道府県内）にゆかりのある作家の作品、または郷土を舞台とした作品の中から原文の一部を選び、原稿として発表してください。 (2) 発表時間は本文のみで 1 分45秒以内とします。 (3) 学校名・氏名・作者名および作品名は前方に投影し、読み上げはしません。 (4) デジタル静止画像は使用できません。 (5) 効果音やBGMは使用できません。 | 3 名 |
| オーディオメッセージ (AM) 部門 | (1) 郷土（所属する学校のある都道府県内）の話題を高校生に伝える内容の作品にしてください。 (2) ステレオ音声で構成された自校オリジナルの作品とします。 (3) 発表時間は 4 分以内とします。 (4) デジタル静止画像は使用できません。 (5) 作品の再生は、開催県（石川県）が行います。 | 1 作品 |
| ビデオメッセージ (VM) 部門 | (1) 郷土（所属する学校のある都道府県内）の話題を高校生に伝える内容の作品にしてください。 (2) 自校オリジナルのビデオ作品とします。 (3) 発表時間は 4 分30秒以内とします。 (4) 作品の再生は、開催県（石川県）が行います。 | 2 作品 |

- ※ 発表者・出品数は、開催県については、それぞれの部門について 2 倍まで可とします。
※ 氏名等を投影する際、表示が困難な文字は代替文字で表示しますことを、あらかじめご了承ください。

9 規格

| 部門 | 出品基準 |
|------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| アナウンス部門 | (1) 立ちマイク、座りマイクを選択できます。 (2) 台本の様式に関して指定はありません。 |
| 朗読部門 | (1) 立ちマイク、座りマイクを選択できます。 (2) 台本の様式に関して指定はありません。 |
| オーディオメッセージ(AM)部門 | (1) ステレオ音声で収録してください。 (2) 作品は大会事務局が指定するWeb提出フォームへアップロードしてください。Web提出フォームへのアップロードができない場合は、作品を拡張子がmp3のデータ形式でCD-Rに保存し、提出してください。 (3) 作品本編の前後に大会事務局が指定する基準音声信号等を録音してください（「提出物一覧」にて別途指示します）。 (4) 作品のバックアップは原則必要ありません。 |
| ビデオメッセージ(VM)部門 | (1) 作品は大会事務局が指定するWeb提出フォームへアップロードしてください。Web提出フォームへのアップロードができない場合は、作品を拡張子がmp4のデータ形式（アスペクト比16：9、H.264コーデック、HD画質以下（解像度1080[1920×1080]以下））でDVD-RまたはCD-Rに保存し、提出してください。 (2) 作品本編の前後に大会事務局が指定するテストパターン等を録画してください（「提出物一覧」にて別途指示します）。 (3) 作品のバックアップは原則必要ありません。 |

10 留意事項

各部門とも、提出作品は他のコンクール等に参加していない作品とします。

11 発表順

- 秋田大会の理事会において抽選を行い、開催県（石川県）2+都道府県 46 の合計 48 エントリーを、各部門 6 エントリーずつ 8 つのブロックに分けます。
- ブロック分けにおいて、運営上必要がある場合に限りブロックの変更を開催県が依頼することがあります。
- 抽選結果に基づき、ブロック内の発表順を都道府県に割り当てます。参加申し込みの際に都道府県放送専門部事務局で入力してください。

12 審査講評及び表彰

- 審査及び講評は、開催県（石川県）で委嘱した審査員により行います。
- 優秀賞は、各ブロックで最も高い合計点の発表・作品に授与します。また特別賞は、部門の基準に照らして、表彰に値すると認められた発表・作品に授与します。
- アナウンス部門優秀賞 8 名、朗読部門優秀賞 8 名、オーディオメッセージ部門優秀賞 4 作品、ビデオメッセージ部門優秀賞 8 作品の中から、審査員の協議により、各部門の最上位に文部科学大臣賞、次点に文化庁長官賞を授与します。
- 講評会及び表彰式は、閉会式に先立って行います。

13 大会日程

| 内容 | 日程 | 時間 | 会場 | |
|-------|-------------------|-------------------|------------|----------------------|
| 部門大会 | 令和 9 年 8 月 4 日（水） | 開会式 | 9：00～（予定） | 松任文化会館ホール |
| | | 朗読 | 10：10～（予定） | 松任学習センター コンサートホール |
| | | AM | 10：10～（予定） | 松任文化会館ホール |
| | | VM | 15：10～（予定） | |
| | 令和 9 年 8 月 5 日（木） | アナウンス | 9：00～（予定） | 松任学習センター コンサートホール |
| | | VM | 9：00～（予定） | 松任文化会館ホール |
| 閉会式 | | 16：30～（予定） | | |
| 生徒交流会 | 令和 9 年 8 月 5 日（木） | 15：45 ～ 16：10（予定） | | |

14 関係会議

| 名称 | 日程 | 時間 | 会場 |
|-------|-------------------|---------------|------------|
| 常任理事会 | 事前開催（オンライン） | | （オンライン） |
| 次年度抽選 | 令和 9 年 8 月 3 日（火） | 14：00 ～ 14：30 | 松任文化会館多目的室 |
| 理事会 | （予定） | 14：30 ～ 16：00 | |

*常任理事会は、令和 9 年 7 月中旬にオンラインで行います。（期日未定）

15 作品の提出

都道府県単位で一括して送付してください。

16 その他

詳細については、令和 9 年 3 月に公表予定の「参加要領」等でお知らせします。

17 問合せ先

| | 放送部門委員会事務局 | 実行委員会事務局 |
|-----|-----------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------|
| 所在地 | 〒921-8831 野々市市下林3-309 | 〒920-8575 金沢市鞍月1-1 |
| 名称 | 石川県立野々市明倫高等学校内 第51回全国高等学校総合文化祭 放送部門代表委員 高根 睦 | 石川県教育委員会事務局学校指導課 全国高等学校総合文化祭開催準備室内 第51回全国高等学校総合文化祭 石川県実行委員会事務局 |
| 連絡先 | TEL 076-246-3191 FAX 076-294-2869 E-mail a24_noah@ishikawa-c.ed.jp | TEL 076-225-1866 E-mail: soubun_ishikawa@pref.ishikawa.lg.jp |
| その他 | 大会公式ホームページに情報を掲載しますので、定期的に確認してください。 （現在まだプレサイトです。） | |